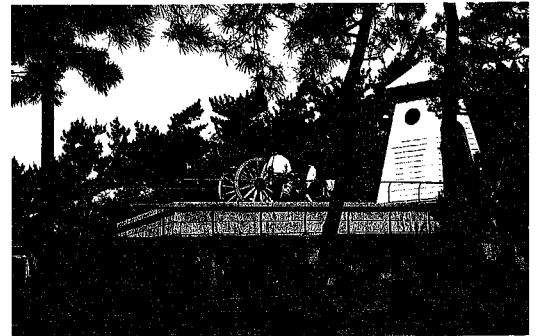
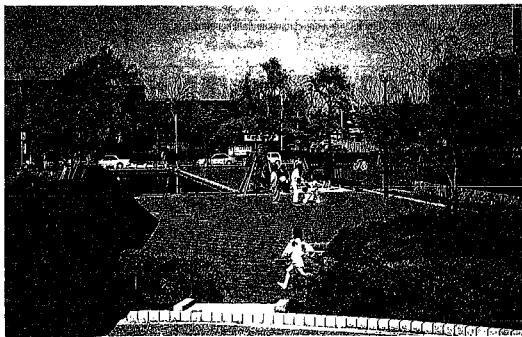


# ふれあい やすらぎ うるおい 水と緑のまち新潟の公園

## 6 西大畑公園

堀と柳をイメージしてつくられたゾーンがあり、古き新潟の情緒を感じさせてくれます。園内には屋外彫刻の展示もあり、隣接の市美術館とともに文化的な空間を創っています



## 2 西海岸公園

海岸線に沿い約38万本の黒松林を利用した公園で、国の自衛隊自然選に選ばれています。下山、水族館マリニピア日本海といった新潟を代表する施設もあり、鳥たちと出合える散策路も整備されています

豊かな緑に包まれた環境は、私たちに心のやすらぎと明日への活力を与えてくれます。生き生きと遊ぶ子どもたち、夢を語らう若いカップル、お弁当を囲む親子連れ、散歩を楽しむお年寄り。公園ではさまざまな人たちの活気やふれあい、やすらぎが感じられます。

現在、市内には地域住民の憩いの場としてのものから、市外の人たちにも親しまれている大きなものまで500を超える公園があります。今回はその中から代表的な公園を紹介します。

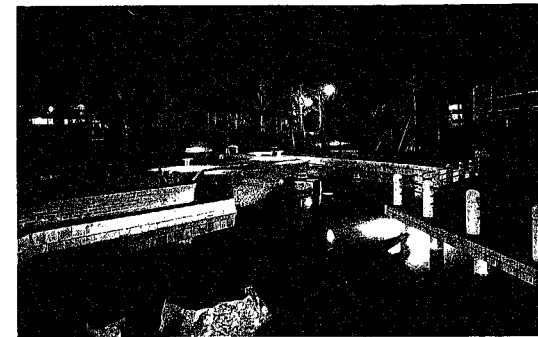
## 7 信濃川リバーサイド緑地

信濃川にもっと親しみ、さらにおおむね、建設省が運営している「やすらぎの環境」を体感した緑地です。親水広場、芝生広場、サイクリング道、夏は水見物も、いつも大勢の人でにぎわっています



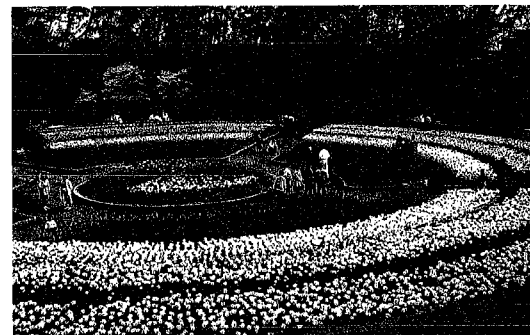
## 1 白山公園

新潟市の公園というだけでも思い浮かべるのが白山公園。皆さんも一度は訪れたことがあるのではないのでしょうか。同園は明治6年に開設された日本で最初の都市公園のひとつで、池・築山・花木を配したオランダ風の回遊式庭園です。年輪を重ねた黒松、しだれ柳、ひょうたん池にかかる藤棚、蓮池、梅林などが四季折々の風情を感じさせ、歴史をしのばせる石碑などの史跡も点在しています



## 3 万代公園

同公園は昭和37年に開設されましたが、周辺の環境の変化や施設の老朽化などから、都心部の杜として再整備され、エントランス、広場・遊戯・水辺のゾーンで構成された街中の公園に生まれ変わりました



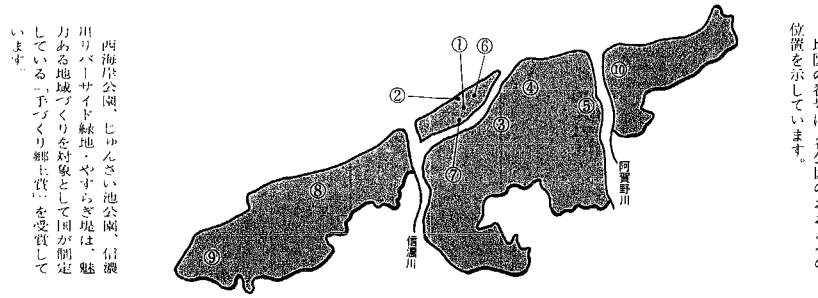
## 8 寺尾中央公園

約9万本のチューリップが春を感じさせてくれる公園で、子どもたちの遠足の間としてもおなじみです。フィールドアスレチックや多目的広場もあり、松の木立ちの中から海に沈む素晴らしい夕日が望めます

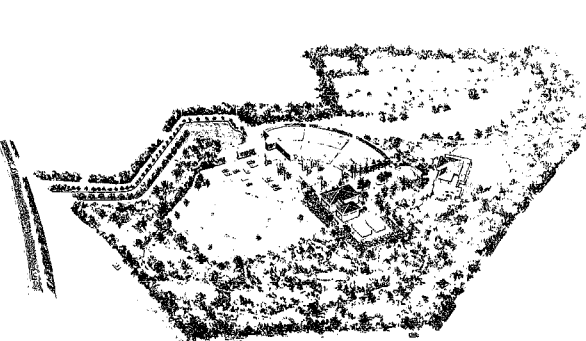


## 4 じゆんさい池公園

世界でも珍しいといわれる砂丘湖を赤松の林が取り囲んでいます。春のしだれ桜が終ると、その名の通りジュンサイが水面に顔をのぞかせます。夏にはホタルが飛び交い、街の騒がしさを忘れさせてくれます



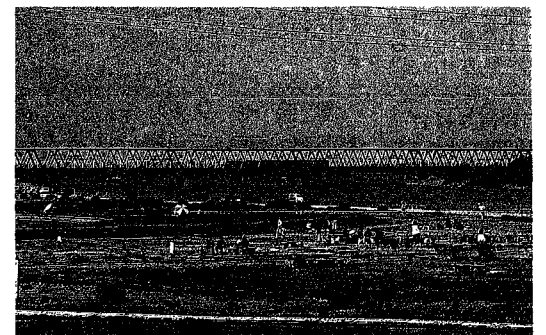
地図の番号は、各公園のおおまかの位置を示しています



## 10 濁川公園

平成8年開園予定の濁川公園（完成予想図）

水と森のある公園づくり  
今、新潟市は二十一世紀を目前にして、環日本海圏の中心都市として飛躍しようとしています。そのために道路、下水道を始めとする都市の基盤整備はもとより、やすらぎと活力をもたらす街づくりを積極的に進める必要があらま。緑のオープンスペースの公園緑地は、まさにやすらぎと活力をもたらす都市施設といえます。市では、かけがえない財産である水を生かし、緑をはぐくんだ「快道で潤いのある街づくり」の一環として「水と森のある公園づくり」に取り組みしていきます



## 5 阿賀野川河川公園

河川敷を利用した緑一面の公園。自由広場で思いっきり遊んだ後は、かま場でバーベキューやとん汁で舌鼓。家族そろって一日中楽しむ公園です。野球場、テニスコートなど運動施設も整備されています

## 9 佐潟公園

遠くに所山・弥彦の山を望み、市内でもっとも多くの白鳥が飛来する野鳥の宝庫です。湖周辺の園路の整備も進み、景観と合った木橋も架けられました。これからはアヤマが見ごろを迎えます

